

(別紙 5)

補助事業番号 27-1-099
補助事業名 平成27年度 学術・文化の振興のための活動 補助事業
補助事業者名 公益財団法人 ユニジャパン

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

日本映画産業の振興を目的として、海外に向けては国際映画祭への日本映画の出品支援や情報発信の事業を行い、国内的には東京国際映画祭の開催を通じて、国際文化交流の促進と我が国の映像文化の発展を図ることをもって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

第28回東京国際映画祭の開催

<http://2015.tiff-jp.net/ja/> (URL)

国際映画製作者連盟公認のアジア最大の国際映画祭として、六本木ヒルズ（東京都港区）をメイン会場に、新宿地区の映画館も会場とし、平成27年10月22日（木）から31日（土）までの10日間、第28回東京国際映画祭を開催した。

主催：公益財団法人ユニジャパン（第28回東京国際映画祭実行委員会）

共催：国際交流基金アジアセンター / 東京都

支援：文化庁 / 経済産業省

補助：公益財団法人JKA

「コンペティション」部門：2015年1月1日以降に完成した長編作品を世界中から公募し、今年は86の国と地域から、1409本の作品が選考対象となった。厳選な予備審査を経た16本が上映され、コンペティション国際審査委員によって各賞の選定が行なわれた。最高賞として東京グランプリは女性精神科医ニーゼの苦悩を描いたブラジル映画『ニーゼ』（ホベルト・ベリーネ監督）が受賞。

「アジアの未来」部門：アジア（日本、中東地域を含む）で作られた新鋭監督の1本目、または2本目の長編映画作品10本から最優秀作品1本を選出するヤングコンペ部門。他、全11部門の上映。

(別紙 5)



東京グランプリ受賞 『ニーゼ』

監督：ホベルト・ベリネール

©2015TIFF



第28回東京国際映画祭 受賞者記念撮影 ©2015TIFF

(別紙 5)

東京国際映画祭を広く一般に周知させ、国際映画祭を盛り上げる為に、以下の広報活動を行った。

- ・会場周辺、それ以外の地域店舗及び屋外にポスター・チラシの掲出と設置
- ・インフォメーションの設置と運営
- ・多彩なイベント実施
- ・予告編、作品の先付けフィルムの制作と劇場上映
- ・HPトップページにバナー



大屋根の TIFF コミュニティ広場



六本木けやき通り



インフォメーションカウンター



東京メトロ 六本木駅 連絡通路

(別紙 5)



CINEMA MUSIC JAM (映画音楽イベント)



東京映画食堂 (日本の食イベント)



本編上映前のシネアド



(別紙 5)

2 予想される事業実施効果

第 27 回のコンペティション部門では、日本映画「紙の月」が主演女優賞（宮沢りえ）、観客賞をダブル受賞し、結果的に国内の興行成績や海外への認知に貢献できたと考えている。その流れをくみ、第 28 回のコンペティション部門では 3 本の日本映画を選出する事が出来た。いずれも惜しくも受賞は逃したが、コンペティション部門における日本映画の質・量の向上という点で実績を残してくれた。国内出品作品の向上はよりレベルの高い作品の出品につながり、その事が映画祭自体のステージレベルを上げていく事につながる。海外からの作品もこのステージレベルの向上に合わせて上がってくる事が予想されるので、全体的に良い方向に向かうと思われる。結果的に、ユニジャパンの目的である、海外との文化交流の活発化、国内外映画産業全体の底上げを推進することになる。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

公式プログラム 5,500部

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

B 1 ポスター 500部

公式記録 5,000部

チラシ 180,000部

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人ユニジャパン

(コウエキザイダンホウジン ユニジャパン)

住 所： 〒104-0045

東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル15F

代 表 者： 代表理事・理事長 迫本 淳一 (サコモト ジュンイチ)

担 当 部 署： 管理部 経理グループ (カンリブ ケイリグループ)

担 当 者 名： グループマネージャー 南 和夫 (ミナミ カズオ)

電 話 番 号： 03-6226-3021

F A X： 03-6226-3025

E - m a i l： kazu.minami@unijapan.org

U R L： <http://unijapan.org/>